

サステナブルな海・川・人のつきあい方

次 第

日時:平成26年10月26日(日) 14:30~

場所:アイリス愛知2階 コスモス

- 1 開会講演「万博・生物多様性COP10・ESD:愛知県と豊かな海・川」  
愛知県知事 大村 秀章
- 2 基調講演①「欧米諸国における河川と人々とのサステナブルな付き合い」  
ジャーナリスト 保屋野 初子氏  
基調講演②「命と環境、未来を守る流域治水政策の挑戦 ―滋賀県知事としての経験から―」  
びわこ成蹊スポーツ大学学長 嘉田 由紀子氏

(休憩)

- 3 パネルディスカッション  
京都大学名誉教授 今本 博健氏 愛知県政策顧問 小島 敏郎氏  
名城大学大学院特任教授 鈴木 輝明氏  
ジャーナリスト 保屋野 初子氏  
びわこ成蹊スポーツ大学学長 嘉田 由紀子氏

## プロフィール



今本 博健 氏

[京都大学名誉教授]

大阪府大阪市生まれ。1963年京都大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了。

現在、京都大学名誉教授。水工技術研究所代表。

専門は実験水理学・河川工学・防災工学。



小島 敏郎 氏

[愛知県政策顧問・青山学院大学教授]

岐阜県多治見市生まれ。東京大学法学部卒業。1973年環境庁に入庁。環境省退官後の現在は、財団法人地球環境戦略研究機関シニアフェロー、

青山学院大学国際政治経済学部教授(環境政策)、名古屋市経営アドバイザー、愛知県政策顧問、弁護士、早稲田リーガルコモンズ法律事務所シニアカウンセラーなどを務める。



鈴木 輝明 氏

[名城大学大学院特任教授]

名古屋市生まれ、名城大学大学院総合学術研究科特任教授、農学博士。国土交通省中部地方整備局伊勢湾再生海域検討会三河湾部会、三河湾流域圏会議、矢作川流域圏懇談会の委員を務める。著書に「水産の21世紀 海から拓く食料自給」(分担執筆 京都大学学術出版会、2010)、「環境配慮・地域特性を生かした干潟造成法」(分担執筆 恒星社厚生閣、2007)など



保屋野 初子 氏

[ジャーナリスト、都留文科大学非常勤講師]

長野県上田市生まれ。筑波大学卒業。法政大学大学院社会科学部研究科修士課程修了(政治学)。2011年東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻修了(環境学博士)。現在は、ジャーナリストとして水道・河川・自然保護を中心に国内外の環境問題についての執筆活動のほか、都留文科大学社会科学部非常勤講師や日本自然保護協会理事などを務める。



嘉田 由紀子 氏

[びわこ成蹊スポーツ大学学長、前滋賀県知事]

埼玉県本庄市生まれ、京都大学農学部を卒業、1975年米ウイスコンシン大学修士課程修了、1981年京都大学大学院農学研究科博士課程を修了。滋賀県立琵琶湖博物館総括学芸員、京都精華大学人文学部教授を歴任し、2006年7月滋賀県知事選に当選して全国で5人目の女性知事となる。知事を勇退後、平成26年10月1日よりびわこ成蹊スポーツ大学学長に就任。